



逸品揃いで難航した共進会審査

「第24回山うど 共進会」

年連続の最優秀賞受賞となります。審査はJA販売担当者や営農指導員が一品ずつ梱包箱から取り出し①軟白長②全長③肌の色④葉の開き具合などを厳正に審査。審査を担当した営農企画課齋藤係長は「ここ数年出品される『白神山うど』は逸品ばかりで甲乙つけがたい。出荷規格が遵守され高品質で、生産者の確実な栽培技術の向上が伺える。」と審査には大変悩んだ様子でした。

最優秀賞を除く結果は次の通りです。

▽優秀賞Ⅱ 藤原アキ、伊藤秀司、池端伸吾

▽奨励賞Ⅱ 山谷啓一



「白神山うど」に関心を集めた「Udo-1グランプリ2022」



最優秀賞を受賞した茂内さんの「白神山うど」



「どれも同じだけど、よ〜く見ると違うもんだね〜」



「こっちの方が、立派じゃない?」

山うど部会（桜田和浩部会長）は2月25日、『白神山うど』の出来映えを競う「山うど共進会」を開催。今回で24回目の開催となった共進会では、14経営体から22点が出品。最優秀賞には茂内義輝さん（71）が出品した「東武鯉玉2号」が輝きました。茂内さんは2

茂内義輝さん
2連覇達成!



「どれも綺麗でわからないよ〜」

会場となった農産物直売所「みよが館」では、買い物に訪れた多くの買い物客が、生産者名が隠され展示された「白神山うど」5点を、色や形、曲がり具合を比較しながら次々と投票。投票にチャレンジした買い物客は「どれも淡く綺麗なピンク色で選ぶのが難しい。」「こんなにじっくりと山うどを見つめ、触ることがなかった。」と選考に苦労している様子でした。

投票してくれた人には『白神山うど』を一本プレゼントするとともに、最優秀賞となった山うどに投票した人の中から後日抽選で、5人に白神農産物の詰め合わせをプレゼント。

桜田部会長は「たくさんの方に『白神山うど』を見て、触れてもらうことが出来てPRとしては大成功。今後このような企画イベントを設けながら、知名度向上とともに、高齢化等で『白神山うど』生産者が減少している昨今、部会長として、若手生産者が面白みを持って栽培出来る環境を整え、地域伝統野菜の『白神山うど』を後世に確実に伝承していきたい。」と新シーズンに向けて意気込みます。

翌26日には、「山うど共進会」で最優秀賞に選ばれた茂内さんの『白神山うど』はどれかを消費者に当てて投票してもらう「Udo-1グランプリ2022」が初開催されました。

桜田部会長は「コロナ禍の影響で、多くの人に見てもらえる機会であったJAあきた白神農畜産物生産者大会の中止決定や、市場訪問、販促キャンペーンも実施が困難な状況が長期化する中、我々、作り

Contents

- 02 | Contents・今月の表紙
- 03 | あきた白神トピックス
- 04 | **特集①** 令和3年度優良生産者表彰受賞者紹介
- 08 | **特集②** オンデマンド型 冬期野菜栽培講習会
- 12 | 福祉介護課だより
- 13 | 能代科学技術高校レポート〜I Love 百姓〜
- 14 | おたより・クロスワード
- 15 | **号外** TAC耳寄り情報
- 16 | 新店舗稼働に伴う各部署移転のお知らせ
- 18 | JAあきた白神からのお知らせ
- 20 | Mama'sキッチン

大好評!! 広報しらかみハイライトムービー

毎月、広報しらかみ編集時にはたくさんの写真を撮影します。紙面の都合上、本誌では伝えきれなかった場面をご紹介します！
右記QRコードを読み取りご視聴ください。
目指すは動く広報誌!!



今月の表紙

令和3年度優良生産者表彰



今年度優良生産者表彰を受けられた8人の生産者へ表彰状等が贈られました。
コロナ禍でなければ盛大にお祝いできたのに...
P4特集ページで受賞者を紹介しております。
是非ご覧ください。